

ロタウイルス感染症

Rotavirus

ワクチンの種類

経口生ワクチン

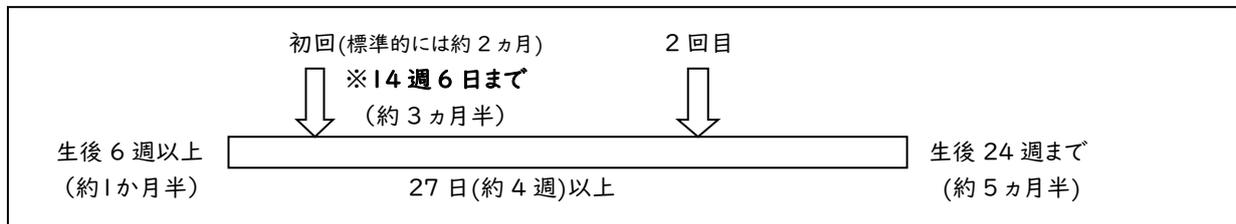
対象年齢

1. ロタリックス(経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン)
生後 6 週 0 日後から生後 24 週 0 日後までの間にある方
2. ロタテック (5 価経口弱毒生ロタウイルスワクチン)
生後 6 週 0 日後から生後 32 週 0 日後までの間にある方

接種週齢と接種回数

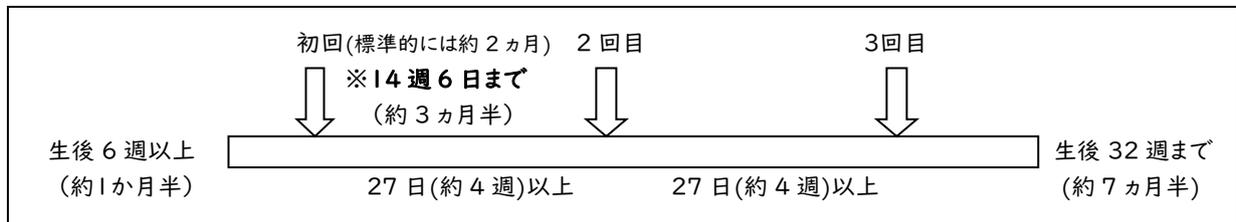
1. ロタリックス(経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン) : 2 回(毎回 1.5ml)

- ・ 初回接種: 生後 6 週(標準的には生後 2 ヶ月)から 14 週 6 日までに 1 回
- ・ 2 回目接種: 初回接種終了後 27 日以上の間隔をおいて生後 24 週までに 1 回



2. ロタテック (5 価経口弱毒生ロタウイルスワクチン) : 3 回(毎回 2ml)

- ・ 初回接種: 生後 6 週(標準的には生後 2 ヶ月)から 14 週 6 日までに 1 回
- ・ 2 回目・3 回目接種: 初回接種終了後 27 日以上の間隔をおいて生後 32 週までに 2 回



注意すること

- 赤ちゃんのお腹がいっぱいと、上手にワクチンが飲めない場合がありますので、接種前 1~2 時間は授乳を控えることをおすすめします。
- ワクチン接種後に吐き出した場合でも、少量でも飲み込んでいれば効果に問題はありませんので、再接種は必要ありません。
- ロタウイルスワクチン接種後、腸重積症(腸が腸に入り込み、閉塞状態になること)を発症するリスクが増加するとの報告があります。15 分~20 分おきに激しく泣く、嘔吐を繰り返す、イチゴゼリー状の粘血便が出るなどの場合は腸重積症が疑われます。接種後、体調の変化があった場合は速やかに医師の診察を受けましょう。
- できるだけ腸重積症の起こりにくい時期に接種を受けていただくために、初回接種を出生 14 週 6 日後までに受けることをお勧めしています。ロタウイルスワクチンの初回接種を出生 15 週 0 日後以降に受けることは、腸重積症の発症リスクが大きくなるため、お勧めしていません。